



碧南ロータリークラブ週報

第2978回例会 令和3年5月26日(水)

- 会長 岡本 明弘
- 幹事 鈴木 泰博
- 会場監督(SAA) 服部 弘史

2020-2021 年度 国際ロータリーのテーマ

- 例会日 毎週水曜日 12:30
- 例会場 碧南商工会議所ホール
- 事務局 碧南商工会議所内 〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町 90
- TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100
- ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp>
- E-mail: info@hekinan-rc.jp

- 会報委員 林 俊行・石川鋼勇・牧野勝俊



ロータリーは機会の扉を開く

●本日のお弁当

大正館

会 長 挨 拶

会員の皆様、聞こえますか。定刻より遅れまして、すみません。着座して会長挨拶をするのが初めての経験でして、パソコンで画面を映してやっております。今週も緊急事態宣言下ですので、3週連続で Zoom 例会にさせていただいておりますけれども、こういうふうな電波障害があるということで、試行的にや



岡本明弘会長

っておりますので、良い経験かなと思います。現在、10都道府県に緊急事態宣言が発令されております。まだ、愛知県はなかなか感染者数が減ってきません。大村知事によりますと、どうも延長するような感じできております。会員の皆様にはお気を付けいただきますよう、よろしくお願い致します。ただ、5月24日(月)からワクチンの高齢者向け大規模集団接種が始まりましたので、少しでも速く接種が進み、感染者が減ってくることに期待するところでもあります。

最初に1つ報告させていただきます。当地区の安城 RC さん、三河安城 RC さんは例会を中止されております。それから、西尾 RC さん、西尾 KIRARARC さん、西尾一色 RC さん、刈谷 RC さんは会長挨拶と幹事報告だけの短縮例会を開催されております。それから、知立 RC さんは Web 例会を開催されております。現在、理事会で協議しておりますけれども、緊急事態宣言が延長された場合は6月も Zoom 例会になります。6月16日(水)の最終例会だけは現在も検討しておりますので、協議結果がまとまりましたら、会員の皆様にお知らせ致します。碧南 RC は、今からは例会の取り消しはないということで、6月16日(水)の最終例会まで、引き続きよろしくお願い致します。

さて、本日は後程、中長期戦略会議の話させていただきますので、今からは前段として、ロータリーのビジョン声明の話させていただきます。ロータリーは地域ごとに独自の方法

が尊重される組織であります。会員やクラブがそれぞれ最も適した方法で奉仕することに問題はなりません。ただ、この多様性がロータリーという名称は知っているけれども、活動内容や全体目標等は十分に理解されていないということで、RI 理事会はロータリーの活動の多様性を結ぶ 1 つの目的とロータリーのアイデンティティーを反映した新しいビジョン（本質）声明を採択しました。ロータリーのビジョン声明は、「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。」です。ホルガー・クナーク RI 会長は、国際協議会で「いかに現会員を維持し、クラブにふさわしい新会員を募れるか。」「立ちはだかる課題に立ち向かうため、いかに組織を強くできるか。」の 2 つの問いかけをされております。「3 年後、5 年後、10 年後にどのようなクラブを目指すのか、クラブで話し合ったことはありますか？」と言われております。これを受けて当地区ビジョンは、「活力ある、個性に満ちた、多様性のあるクラブが活躍できる場所、場面を提案・支援していきます。」としています。そして、「行動指針の中にクラブ戦略委員会を設置して、5 年後のビジョンを描き、その魅力を会員に伝えます。」と言われました。本日は地区行動指針を受けての碧南 RC の中長期戦略会議報告をさせていただきます。その前段の話をお伝えしまして、挨拶とさせていただきます。

本日もよろしくお願い致します。

幹 事 報 告

幹事報告をさせていただきます。

- ・ ガバナー事務所より「日本のロータリー100 周年を祝う会 記念式典・祝賀会オンライン視聴のご案内（無観客開催）」が届いております。
- ・ ガバナー事務所より「RI 会長より新型コロナウイルスに苦しむインドへの支援協力をお願い」が届いております。
- ・ 2021-2022 年度地区大会実行委員会より「事務局開設のご案内」が届いております。



栗津康之副幹事

委 員 会 報 告

<ニコボックス>

岡本 明弘君 中長期戦略会議報告をさせていただきます。宜しくお願いします。

ク ラ ブ フ ォ ー ラ ム

「中長期戦略会議報告」

岡本明弘会長

それでは、碧南 RC の中長期戦略会議の報告をさせていただきます。本年度の会長方針の 2 番目に「中長期戦略会議の開催」



岡本明弘会長

というのがあります。本日はその報告ですので、話が硬くなりますけれども、碧南 RC として初めての試みですので、お付き合いをよろしくお願ひしたいと思ひます。

まず、本年度地区行動方針に「クラブはロータリーの中心。クラブの活性化を図ろう。クラブ戦略委員会を設置して、5年後のビジョンを描き、その魅力を会員に伝えます。」というふうにあります。そして、碧南 RC は創立 62 年になります。クラブ会員のロータリーに対する認識や情熱も創設当時と比べて変化している感があります。今回、中長期戦略会議を設置して、碧南 RC の現状を把握し、課題を抽出しました。この協議がクラブの更なる発展に寄与することに期待しております。こんな出だしなんですけれども、私が去年の 7 月から 4 ヶ月間、創設からの歩みを話してきました、そこから中長期戦略会議の方に持ってきた形になります。それで、中長期戦略会議のメンバーですけれども、理事会構成メンバーの 14 名になっております。中長期戦略会議の協議範囲を 3 年後までとし、今回は碧南 RC の現状把握と課題抽出までということ取り組みました。会議は何をやったかと言いますと、目標とビジョンに対する計画があるクラブかないクラブかによって、クラブの活性化や会員のマインドが物凄く違ってくるということが地区から出ております。本来ならば、第 1 段階で現状分析をしまして、第 2 段階でどのようなクラブになりたいかというビジョンを描いて、第 3 段階で計画を立てて、第 4 段階で進捗を確認し、見直しをして調整をする、ということをするんですけれども、今回は初めてということで、第 1 段階と第 2 段階の半分くらいまでやりまして、新美年度にお渡ししまして、新美年度から長田年度に渡すという感じになっていけば良いなということ考えております。

経過報告ですけれども、

- ・ 2020 年 7 月にガバナー方針に基づき、中長期戦略会議を設置
- ・ 2021 年 1 月に理事会メンバーに中長期戦略会議事前アンケートを実施
- ・ 2021 年 2 月にアンケート結果 58 回答、満足度 12 項目、参加状況 4 項目の集約
- ・ 2021 年 3 月 3 日に第 1 回中長期戦略会議を開催

現状認識、魅力あるクラブづくりの認識に層別した集約結果に対して協議

- ・ 2021 年 4 月 21 日に第 2 回中長期戦略会議を開催

第 1 回で協議し、層別した事項に対して各 2 項目を抽出して協議

ということを行いました。現状認識事項としまして、クラブの長所と短所、ロータリー活動参加の家族の思い、魅力あるクラブづくりの認識事項としまして、会合をより良いものにするアイデア、奉仕のアイデア（地域社会の課題、その他の課題）について協議をしました。

現状認識事項についての協議結果としまして、

① クラブの長所と短所について

長所：年長者がいてクラブ自体がしっかりしている。例会運営がしっかりしている。親睦を大切にしている。

伝統と格式を重んじ、碧南にオンリーワンの RC と自覚を持って行動している。

短所：若い会員の活躍の場所が限られている。（ほぼクラブ奉仕）

碧南市内での地域貢献事業が少ないように感じる。

② ロータリー活動参加の家族の思いについて

- ・家族会への参加が負担になる。
- ・奥様は知り合いがないので、気づかひの負担が大きい。
- ・家族会参加の衣装を整えるのが負担になる。
- ・子供のサークルや部活等で待っていると出ることができない。
- ・子供は参加して問題なし、楽しい。
- ・春の家族会（観劇、バス旅行等）は参加する。
楽しい企画をお願いします。

というご意見がありました。

魅力あるクラブづくりの認識事項についての協議結果としまして、

① 会合をより良いものにするアイデアについて

- ・メイクアップですが、他ロータリーのカード提出より、例会の動画配信でのメイクアップを今後は考えた方がより碧南 RC を知ることになり、良いと思う。
- ・例会の動画配信は賛成です。それを視聴してメイクアップとする。
- ・碧南 RC で YouTube にアップし、ID・パスワードで動画を視聴して、感想文を書いて、幹事が確認して、メイクアップとする。他クラブで既に行っているのでも、問題なしと考える。
- ・動画視聴の確認は必要である。幹事が確認する。
- ・IDM のディスカッションの中で新入会員から動画配信の要望あり。
- ・本年度の中で試行的に実施をしたらどうか。
ビデオから音声をとるため問題なし。→ 本年度で試行的に実施する。（決定事項）
- ・親睦を目的として夜間例会を増やす。他クラブは夜間例会が多くある。
- ・夜間例会が増えると負担になる。タクシーで来るのは負担になる。
- ・現状の夜間例会 2 回をあと 2 回増やして 4 回程度はどうか。
- ・夜間例会の追加部分に関して、受益者負担は可能なのか。
- ・夜間例会の意義を考えることが必要。ロータリーの誇りがなくなっている。
人の集まることがなくなると温もりがなくなると思う。
- ・IDM のディスカッションの中で女性会員からコロナ禍で例会場に花がなくなってしまった。花を置いたらどうか。（女性目線の視点）

② 奉仕のアイデア（地域社会の課題、その他の課題）について

- ・地域で行う青少年育成（貧困世帯を含む）への支援。高齢・健康・福祉・介護への支援。交通安全への支援をする。
- ・予算のない中での奉仕活動の見直しと重点課題への絞り込みをする。
各委員会で予算立てをして、毎年同様のプログラムで奉仕するのではなく、1 年に 1 つの奉仕を碧南中心で行う。財団・米山・義援金・募金は、碧南の身の丈に合っただけにする。
碧南市重点に 3～5 年の社会奉仕を執り行い、新たな課題に挑戦する。
- ・植樹を行っている。子ども食堂への支援など、色々な奉仕、支援がある。
どのような奉仕活動があり、その意図を考えたらどうか。

- ・植樹は創立時の必要性和現在の必要性を考えることも必要ではないか。
植樹は最初に行った思い・理念を伝えることが必要と考える。そして、継続して行っていることの意味を伝えることが必要と考える。
- ・NPO に対して、ロータリー資金を出してはどうか。(ロータリーマークを貼る)
- ・碧南の身の丈に合った奉仕を実践したらどうか。
- ・各委員会で奉仕はできないか。どこまで取り上げていくのか課題がある。
- ・青少年奉仕をやったが意味がわからない。
スポーツ少年団とスカウト助成だけで良いのか。
マナー化しているがなくなると困る団体がある。
- ・創立時は高齢施設に毛布等を寄贈、生活困窮者に年越しもちを配布した。
- ・奉仕に何か新しいことを考える必要がある。
- ・時代が変わってきている。少しずつ変えていくことが必要と思う。
- ・ロータリーは個人奉仕、やることがあれば自分たちで奉仕をする。
- ・次年度はコロナゼロ、カーボンゼロを進める。

というご意見がありました。

以上で碧南 RC の現状把握と課題抽出の報告と致します。本年度は例会の動画配信でのメイクアップを試行的に実施したいと思います。碧南 RC の未来について協議できたことは良い結果をもたらすと思います。これが次年度、次々年度の方針の基礎となれば良いのかなと思います。

ありがとうございました。

次回例会案内

令和3年6月9日(水) 12:30~

職場例会卓話「おもいのフライパン誕生秘話 “調理器具の革命を起こす”」

会員 石川鋼逸君(石川鑄造株)